

## 日本膜学会第44年会のお知らせ

日本膜学会第44年会を下記の要領で開催いたします。内容は、例年通り人工膜、生体膜、ならびに境界領域と、膜学の広範囲な内容を含む年会を企画しております。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加とご発表（口頭およびポスター発表）をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページ（<http://maku-jp.org/>）にてお知らせいたします。会員でない皆様も、これを機には是非ともご参加、ご発表頂きたく案内申し上げます。また、学生による優秀な発表に対し学生賞を設けていますので、ふるって応募して下さい。ただし、学生賞の審査対象はポスター発表に限ります。

### 記

**開催日程：**2022年6月9日（木）～10日（金）

**会場：**早稲田大学121号館（研究開発センター）カンファレンスルーム（状況により「オンライン開催」に変更の可能性があります）

**主催：**日本膜学会

**共催：**（予定）化学工学会、早稲田大学研究開発センター  
**第44年会のウェブサイト：**

<http://www.maku-jp.org/symposium/>

**発表形式：**口頭発表およびポスター発表

（学生賞審査対象はポスター発表のみです。学生本人が実施した研究内容に限ります。また、日本膜学会第43年会、膜シンポジウム2021の学生賞受賞者は審査対象外となります。）

**発表時間：**

- ・口頭発表：発表12分、討論3分
- ・ポスター発表：詳細については、適宜、ホームページ上で公表していきます。最新情報のご確認をお願いします。

**発表申込受付開始：**2022年3月25日（金）

**研究発表の申込ならびに発表者事前参加登録：**

口頭発表およびポスター発表の演題を募集します。人工膜、生体膜、ならびに境界領域の、それぞれに関連した基礎・応用研究で未発表の内容とします。

発表者は日本膜学会会員に限ります。非会員の方は、日本膜学会入会手続きと会費の支払いを行ってください。学生の発表者は、入会の必要はございません（学生参加登録者は、2022年度学生会員として登録されます）。

ウェブサイトの一般演題登録【兼 参加登録】フォームに従い、発表演題を登録するとともに、発表者は事前参加登録を行って下さい。その後、所定の期日までにウェブサイトから講演要旨をお送り下さい。

なお、発表申込後1週間以内に受付確認の返信メールが届かない場合、事務局までお問い合わせ下さい。

発表者は、4月15日（木）までに事前参加登録を行い、5月6日（木）までに参加費の支払を完了してください。支払いが完了しない場合は、発表を取り消す場合があります。

**発表申込締切：**2022年4月15日（金）

**講演要旨締切：**2022年4月22日（金）

- ・講演要旨はPDFで提出してください。
- ・アップロードできるデータの大きさは5MBまでです。
- ・要旨フォーマット（Word形式）に従い要旨を作成後、PDFに変換してください。
- ・PDFはフォントの埋め込みを行ってください。
- ・提出前に各自でPDFを印刷し、文字化けがないことを確認してください。

**発表者以外の参加登録：**

年会参加者は、事前参加登録が必要です。発表はせず、事前参加登録のみされる方は、ウェブサイトの日本膜学会第44年会事前参加登録フォームからご登録ください。発表される方は一般演題登録の際に、「一般演題登録【兼 参加登録】フォーム」から事前参加登録してください。下記受付期間以降は当日受付となりますのでご注意ください。

**第1次事前参加登録および支払期間：**

2022年4月8日（金）～5月6日（金）

**第2次事前参加登録および支払期間：**

2022年5月9日（月）～5月30日（月）

入金が支払締切日の2022年5月6日（金）（第1次事前参加登録）までに完了しなかった場合、第1次事前参加登録は無効となります。2022年5月30日（月）（第2次事前参加登録）までに入金完了しなかった場合、第2次事前参加登録は無効となり、当日参加登録料を申し受けます。

5月31日（火）以降の参加申し込みは、件名に「日本膜学会事務局第44年会参加申込」と記載し、メールで（[membrane@mua.biglobe.ne.jp](mailto:membrane@mua.biglobe.ne.jp)）までお送りください。参加登録料は、当日参加登録料になります。

**参加登録料：**

第1次事前参加登録料

主催・協賛学会員：8,000円、非会員：25,000円、学生：5,000円、

法人（5名まで参加可、法人会員の企業様に限りません。事前割引はありません。）30,000円

第2次事前参加登録料

主催・協賛学会員：9,000円、非会員：26,000円、学生：6,000円、法人：30,000円

当日参加登録料

主催・協賛学会員：10,000円、非会員：27,000円、学生：7,000円、法人：30,000円

事前参加登録者には6月1日までに、年会に参加するた

めの専用のID / パスワードなどの情報，参加登録証，領収書をご登録されたメールアドレスにお送りします。6月3日（金）までに届かなかった場合は事務局までご連絡ください。

#### 振込先：

郵便振替：00130-9-116521・加入者名：日本膜学会年会  
ゆうちょ銀行：店番019・店名〇一九・当座預金・口座番号0116521・加入者名日本膜学会年会

みずほ銀行：本郷支店・普通預金・口座番号0961801・口座名：日本膜学会

なお，ゆうちょ銀行・みずほ銀行に振込の場合には，参加者名，住所，E-mailアドレスをメールにて事務局までご連絡下さい。郵便振替用紙の送付はございません。

#### 要旨集について：

講演要旨集は第44年会のウェブサイトにて公開します（公開予定日：2022年5月30日）。事前参加登録費の入金が確認された方には，閲覧のためのID，パスワードをご連絡します。

要旨集冊子体は発行しません。

第44年会終了後，要旨集CD版を7,000円（税別）で販売します。

懇親会：開催未定

#### プログラム：

- 特別講演 「ムーンショット型研究開発事業窒素循環の課題とその解決法としての膜分離技術への期待（仮題）」  
川本 徹（産総研）
- 特別講演 「赤血球のレオロジー，医学的観点から（仮題）」  
丸山 徹（九州大学）
- ◆人工膜シンポジウム1 「量子ビームで拓くイオン交換膜の未来」  
オーガナイザー：八巻徹也（量子研）
- ◆人工膜シンポジウム2 「膜による水処理技術を展望するXII（仮題）」  
オーガナイザー：川勝孝博（栗田工業），谷口雅英（東レ），赤松憲樹（工学院大学）
- ◆境界領域シンポジウム 「人工酸素運搬体の最前線（仮題）」  
オーガナイザー：伊藤大知（東京大学）
- ◆生体膜シンポジウム 「脂質膜・生体膜を見る・計測する（仮題）」  
オーガナイザー：中野 実（富山大）

#### 問合せ先：

日本膜学会事務局第44年会係  
〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702  
お問い合わせはメールでお願い致します。  
E-mail : membrane@mua.biglobe.ne.jp

日本膜学会 会長 岡村恵美子（姫路獨協大学）  
第44年会 組織委員長 比嘉 充（山口大学）  
副組織委員長 伊藤大知（東京大学）